

鳥取県河港課 角 坂 仁 忠

(要旨)

日本海沿岸に於ける海岸浸蝕の一つの例として、よく知られている皆生海岸の浸蝕は、昭和22年より鳥取県漂砂対策委員会の重要な調査項目の一つとして取上げられ、各方面の権威者によりその原因並びに対策について貴重な研究が行はれた。その調査結果に基づき主として建設省土木研究所の指導により、昭和25年度以降海岸浸蝕対策事業として突堤方式による本格的な対策工事が実施され現在引続き工事中である。

対策委員会当時の調査研究の結果は既に詳細に発表されているが、案に於て引続き汀線の移動を始め其の他の調査を実施しているので、その資料により、昭和25年以降の状況について報告する。